

事業報告及び附属明細書

公益財団法人秋田県学校給食会は、学校給食法に基づき、学校教育活動の一環として行なわれている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、学校給食における食育の推進を支援することにより、県民の健全な食生活の実現に寄与することを目的として、次の主要事業を実施した。

《事業活動》

I 学校給食用物資の安定供給・安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給事業

県下全域において、年間を通した必要量、品質の安定性を確保した学校給食用物資を同一価格で安定供給に努めた。児童生徒数は、前年度より1,702人(約2.5%)減少し、供給実績は次のとおりである。

(1) 学校給食用パン〔委託加工工場:5工場〕

R1年度決算額	85,581	千円
R2年度決算額	87,517	千円

① 普通パン

【供給実績】

	g数(単位:個)								小麦粉使用量(kg)
	30g	40g	50g	60g	70g	80g	90g	計	
R1	106,212	285,179	298,108	362,056	132,220	235,961	43,877	1,463,613	83,303
R2	96,427	268,495	308,910	343,297	155,129	304,338	50,645	1,527,241	89,440

② 米粉パン

県産米秋田63号(瑞穂の舞)等の米粉を使用。

【供給実績】

	g数(単位:個)								小麦粉使用量(kg)	米粉使用量(kg)
	30g	40g	50g	60g	70g	80g	90g	計		
R1	5,814	39,710	40,754	49,753	24,792	62,576	631	224,030	8,518	5,068
R2	4,411	31,000	30,270	40,557	15,157	44,600	1,909	167,904	6,938	3,182

(2) 学校給食用米穀(精米)

R1年度決算額	78,726	千円
R2年度決算額	92,870	千円

学校給食用米穀(精米)は、全て県産米とし、全農秋田県本部及びJA秋田おばこから購入して安定供給を図るとともに、地産地消の観点から県産、地元産米の供給を行った。さらに、生産者団体からの助成により、良質で低廉な学校給食用米の供給に努めた。

【供給実績】

	品 種			計
	あきたこまち(全農)	あきたこまち(おばこ)	県産ブレンド米(全農)	
R1	233,797 kg	7,689 kg	0 kg	241,486 kg
R2	247,369 kg	26,990 kg	8,250 kg	282,609 kg

(3) 学校給食用委託炊飯〔委託加工工場:7工場〕

R1年度決算額	72,442	千円
R2年度決算額	51,497	千円

① 食缶方式

【供給実績】

	g 数 (単位:食)									精米使用量 (kg)
	60g	70g	80g	90g	100g	105g	110g	130g	計	
R1	37,033	242,500	168,091	182,774	188,348	45,409	19,394	47,106	930,655	80,927
R2	31,849	186,311	109,921	122,785	69,954	48,494	15,154	14,303	598,771	50,381

② 弁当方式

【供給実績】

	g 数 (単位:食)									精米使用量 (kg)
	60g	70g	80g	90g	100g	110g	120g	130g	計	
R1	10,179	26,981	33,694	47,272	0	64,902	0	0	183,028	16,565
R2	13,128	26,447	37,520	51,806	0	65,160	0	0	194,061	17,446

(4) 学校給食用牛乳〔供給業者:3業者〕

R1年度決算額	621,962	千円
R2年度決算額	664,850	千円

本会が、牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会及び牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

【供給実績】

	学校給食用牛乳(200cc)紙容器
R1	12,742,537 本
R2	13,291,700 本

(5) 一般物資

R1年度決算額	449,199	千円
R2年度決算額	510,442	千円

常温・冷蔵・冷凍食品等約900品目を取り扱っている。その内県産品は、ぶなしめじ、ハンバーグ、ポークウィンナー等99品目であり、地場産品の活用に努めた。

【供給実績】

	缶詰・食用油等	冷凍食品(加工品)
R1	224,188 千円	225,010 千円
R2	236,852 千円	273,590 千円

(6) 「学校給食用物資売渡価格表」の配布

本会取扱物資の価格、原料産地等を明示した「学校給食用物資売渡価格表」を学校等に配布した。一般物資価格を公表することにより民間事業者の供給価格の指標となっており、学校給食費が抑えられ、保護者の負担軽減や品質低下の防止につながっている。

(7) 物資委員会

県教育委員会、校長、学校給食共同調理場所長、栄養教諭及び学校栄養職員等で構成する物資委員会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(8) 物資展示会の開催

本会取扱物資の安全性・品質等について、栄養教諭・学校栄養職員に関心と理解を深めてもらい、学校給食の内容の充実を図ることを目的に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

2 学校給食用物資の安全確保に関する事業

(1) 食品の品質・安全確認検査の実施

本会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資の規格書をはじめ、放射性物質、微生物、理化学検査等の検査証を提出させるとともに、特に原産地表示、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物、残留農薬を明記させ、安全性・品質等について確認を行った。

・取扱物資の食品検査の実施

県産品、冷凍食品等を中心に定期的な食品検査を実施し、安全性・品質等を確認した。本会取扱物資の23品目について、生菌数、大腸菌群、E.coli、黄色ブドウ球菌、サルモネラ菌など必要に応じた項目を外部検査機関に委託して検査を実施している。検査結果はHPにて公開している。

(2) 委託加工工場立入検査の実施

学校給食用物資の安全性を確保するために、県内パン・炊飯委託加工工場の立入検査を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(3) 衛生管理講習会の開催

食中毒の防止、衛生管理等の意識及び知識向上を図るため次のとおり講習会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

II 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

1 学校給食の普及充実事業

(1) 研修会・講習会の開催

秋田県教育委員会と連携を図り、学校給食関係者の意識・資質向上のため、学校給食調理員研修会、栄養教諭・学校栄養職員等研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(2) 学校給食研究団体への助成事業

学校給食の普及充実は、児童生徒、保護者のみならず、広く県民の食生活改善に大きな役割を果たすため、本会の助成金交付要綱に基づき学校給食研究団体に助成を行い、活動を支援した。

助成団体名	助成金額
秋田県学校給食協議会	250,000 円
秋田県学校栄養士会	200,000 円

(3) 学校給食用物資の特別配給 [試食会特配校 8 校]

保護者や祖父母等に学校給食の意義及び実情を正しく理解してもらうため、各学校が独自に開催した「学校給食試食会」に、保護者等の試食用として米飯、パン、牛乳等の基本物資を児童生徒の給食用と別に特別配給した。

(4) 食の安全に関する情報の提供

- ①国・県等からの食中毒及び感染症予防、啓発等学校給食に関する情報等を紹介した。
- ②HP等を利用して学校・共同調理場等に物資の紹介及び食品検査結果の情報を提供した。

2 食育の支援に関する事業

(1) 地場産品活用事業

学校給食に生きた教材として地場産物が活用されるように、学校給食関係機関及び生産事業者等と連携し、比内地鶏と県産水産物の消費拡大を図るために、比内地鶏学校給食等利用促進事業及び水産物活用促進事業を行った。

また、これまでに関係機関と連携して開発した県内産農産物を活用した商品の導入促進を図った。

(2) 品質向上講習会等の開催・・・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 食に関する指導教材等の貸出 [貸出し件数 33件]

学校給食に関する食育活動の一環として、カード、紙芝居等次の指導教材を無償で貸出しを行った。

分類	教材名	貸出件数
カード	そのまんま料理カード、食材カード、菓子・飲み物カード	8
	お弁当カード、菓子・飲み物カード	3
紙芝居	やさいなんてだいきらい	2
模型 他	ルミテスターPD-30	2
	スタンド型手洗いチェッカー	4
	塩分測定器	1
	体脂肪サンプル しぼやん	1
	骨粗鬆症サンプル	1
	骨模型セット(上腕骨・大腿骨)	3
	ひと目でわかる砂糖量	2
	カツオ解体君	2
	魚の解体模型	1
	栄養指導基本90フードモデル	3

《法人運営・管理》

I 評議員・役員に関する事項

1 評議員

定数…… 3名以上7名以内 現在数…… 7名 任期…… 4年

役職名	氏名	所属名職名(現)
評議員	鈴木正紀	元秋田市立牛島小学校 校長
評議員	加賀由美子	秋田県教育庁保健体育課健康教育・食育班指導主事
評議員	俵谷憲朗	大仙市学校給食総合センター 所長
評議員	瀧森威	学校法人ノースアジア大学経済学部准教授
評議員	菅妙子	元横手市産業経済部 食のプロデューサー(栄養士)
評議員	佐藤真知子	元秋田市連合婦人会副会長
評議員	畑中厚	前公益財団法人秋田県学校給食会常務理事

2 役員

(1) 理事

定数…… 3名以上7名以内 現在数…… 7名 任期…… 2年

役職名	氏名	所属名職名(現)
理事長	太田徹	公益財団法人秋田県学校給食会(代表理事)
理事	村上幸義	公益財団法人秋田県学校給食会常務理事(業務執行理事)
理事	池田寿志	秋田県教育庁保健体育課健康教育・食育班副主幹(兼)班長
理事	高橋和彦	湯沢市学校給食センター 所長
理事	河越厚子	前秋田市立御所野小学校栄養教諭
理事	千葉良一	前八峰町教育委員会教育長
理事	奥山和則	元公益財団法人秋田県育英会常務理事

(2) 監事

定数…… 2名以内 現在数…… 2名 任期…… 4年

役職名	氏名	所属名職名(現)
監事	田口幹夫	田口幹夫税理士事務所 所長(税理士)
監事	菊池晋	秋田市立上新城小学校 校長

II 会議に関する事項

1 理事会

(1) 第24回理事会

開催日時	令和2年6月3日(水)13:30~14:30
決議事項	①令和元年度事業報告及び決算承認の件 ②評議員及び役員の候補者についての件 ③評議員会の招集の件
報告事項	職務執行の状況報告について

(2) 第25回理事会(定款第38条による決議の省略)

決議があったものとみなされた事項の内容	①理事 太田徹を代表理事に選定し、理事長とする。 ②理事 村上幸義を業務執行理事に選定し、常務理事とする。 ③事務局長は、常務理事が兼務する
決議があったものとみなされた日	令和2年6月18日

(3) 第26回理事会

開催日時	令和3年3月4日(木)13:30~14:30
決議事項	①令和3年度事業計画書及び予算書(案)承認の件 ②令和3年度一時借入金限度額(案)承認の件 ③理事の候補者の件 ④評議員会の招集の件(案)
報告事項	職務執行の状況報告について

2 評議員会

(1) 第14回評議員会

開催日時	令和2年6月18日(木)14:00~15:00
報告事項	①第23回及び第24回理事会の決議内容について ②事業報告及び附属明細書について
決議事項	①『計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録』承認の件 ②評議員の選任の件 ③理事の選任の件 ④監事の選任の件

(2) 第15回評議員会

開催日時	令和3年3月18日(木)13:30~14:00
報告事項	①第25回及び第26回理事会の決議内容について
決議事項	①借入金(設備改修工事)の件 ②理事の選任の件

3 会計及び業務監査

開催日時	令和2年5月26日(火)13:30～15:30
内容	平成31年4月1日から令和2年3月31日までの会計及び業務監査

4 その他の会議等

① 普及振興に関する行事等

開催期日	事業名	開催場所、方法等
令和2年6月12日	秋田県学校給食協議会理事会	書面協議
令和2年7月31日	第63回秋田県学校給食研究協議大会 大館北秋田大会	北秋田市文化会館(中止)

② 研修会・講習会等

開催期日	事業名	開催場所
令和2年7月9日 ～7月10日	令和2年度北海道・東北ブロック学校給食会 合同職員研修会	北海道(中止)

③ 関係団体の行事等

開催期日	事業名	開催地
令和2年6月4日	令和2年度北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	福島県(中止)
令和2年6月4日	令和2年度第1回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会	福島県(中止)
令和2年6月25日	令和2年度第1回全国学校給食会連合会定例総会	東京都(中止)
令和2年9月4日 ～10月30日	令和2年度第1回北海道・東北ブロック 学校給食用物資共同購入委員会	宮城県(書面協議)
令和2年10月13日 ～11月2日	令和2年度第2回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会	秋田県(書面協議)
令和3年1月8日 ～2月26日	令和2年度第2回北海道・東北ブロック 学校給食用物資共同購入委員会	山形県(書面協議)
令和3年1月14日 ～2月1日	令和2年度第3回北海道・東北ブロック 学校給食会常勤役員会	青森県(書面協議)
令和2年2月19日	令和2年度第2回全国学校給食会連合会定例総会	東京都(書面審議)

事業報告の附属明細書

事業報告書の内容を補足する重要な事項は特段ないので作成しておりません。